

おおさかグローバル奨学金留学報告書

学 校 名		奨 学 金 交 付 年 度	平成26 年度
氏 名			
留 学 期 間	平成 27 年 2 月 22 日 ~ 27 年 8 月 9 日		
留 学 先	国 名	学校名	Sussex Downs College
専 攻			

留学中の生活、留学の成果、留学で得たことをどのように活かすか、これから留学する人へのアドバイス等について2000字以上で記入してください。

私の6ヶ月間の留学生活は、恵まれたものだった。私自身、海外での生活は初めてではなかつたが、期間も違えば場所も違う。なんて、たて4年振りの留学で今回の留学に向けて準備をする内に楽しみよりも不安の方が大きかつた。しかし今振り返ると、「かけがえのない時」をイギリスで過ごせたと、強く感じる。

日本から遠く離れたこの地で、たしさんの異文化も発見した。最初の発見はイギリスについて1時間もしないdinnerでのことだ。到着したのが夜だ、たため、私を温く迎え入れてくれたホストファミリーとすじ食卓を囲んだ。話をする度に、ナイフとフォークを置いたとき、「あり、もう食べないの?」と、食べ物でいっぱいのお皿を見て、ホストマザーが言った。私はそんなつもりではなかつたのが、ナイフとフォークをそろえておくことは「ごちそうさま」という意味になる。日本では、その文化がないため、日本との異文化も直に感じた。普段の食事のときでも、こちらの人はテーブルマナーに沿って上品にナイフとフォークを使う。食事の異文化はまだある。カレーライスや米などの料理には、フォークが使われる。日本人の私にとってそういうタイプのご飯は、スプーンで食べるのが主流だ。異文化は新しいこと発見で、とても興味深い。「郷に入れば、郷に倣え」ということわざがあるが、私は何かをする時はいつでも、イギリスならではの文化と習慣に敬意を払う。たとえその文化が私にとって驚きの連続であっても、現地の人と衣食住を共にすることで、貴重なその場ならではの伝統を感じることができる。

また、現地の学校に通っていてひとつ気づいたこともある。それは、たしさんの国から同じように英語を学ぶにきた人たちと一緒に勉強をする中、日本人は「自信」と「積極性」に欠けているということ。私もそのうちの一人として、日本のことさえ、他国の人の方がより詳しくたことにショックを受けたのも事実だ。日本人はある分野にだけ興味を持つ傾向にあり、その分野においてもその自信のなさから、フランスで発言することに少し抵抗をもち、シャイな部分が出てしまう。英語においてもそうだ。

アジアの中でも英語を話す人の数が圧倒的に少ない日本。その日本の英語に対する教育は、文法中心で「話す」分野にあまり力が入っていない。だから日本人が英語圏内に留学しても周りのインターナショナルの英語力に劣等感を感じるのが現実だ。今では小学校での英語教育は普及してきているが、まだまだ深く行き渡っていないことが大きな要因だ。そう気付いたことも、日本を離れて生活したからこそのことだ。

イギリスで一番感銘を受けたのは、相手を尊重するイギリスならではの文化。「レディーファースト」という言葉があるが、どこへ行っても男性は女性への尊敬を忘れない。その場面に遭遇すると、自然と笑みがこぼれる。またイギリス人は相手への感謝を忘れない。私のホストファミリーが代表的な例だ。夕食を作るのは大抵ホストファーザーで、ホストマザーも「いつもありがとう」と面と向かって手を握りながらホストファーザーに言うのだ。私はいつもこの風景を見ながら、なんと素晴らしい関係なのだろうと思う。さて、どれだけの日本人が感謝を言葉にして伝えているだろう。どれだけの日本家庭がこんな風に毎日愛を持って生きているだろう。日本もイギリスのように、毎日が優しい愛であふれたら、もっと素敵になるだろう。

そして何より、留学での大きな収穫は人々との出会いだ。ヨーロッパ人だけでなくたくさんの地域からも友達が出来た。一期一会の意味を何度理解しただろう。それぞれここに来た目的は違うけれど、共通言語の英語を話して、意図疎通して友達になれる。仲よくなれるのは、偏見などを全て捨て、お互いの文化や言語を尊重している証だ。またホストファミリーと6ヶ月の衣食住を共にすることで、たくさんの経験をし、まるで本当の「家族」というものをつくれた。この留学を通して、数えきれないくらいたくさんの愛を知った。世界のあちこちで愛があふれている。ホストファミリーに夢の話聞かせると、自信がもてる。夢の成り行きを話すと、素敵だねとほめてくれる。そして私たちは約束した。いつかキャビンアテンダントとして絶対に彼らを日本へ連れて行くと。大きな大きな夢だけれど、ここで出会えた友達やホストファミリーが私の応援団だ。私を支えてくれる人たちは世界中にいる。

この素晴らしい留学経験も、私は一生忘れることはできないだろう。英語に関しても、初めて英語を話すことに自信がもて、積極的に英語を使ってコミュニケーションをとる自分がいる。たくさんの気付きと、かけがえのない出会い、そして新しい自分への挑戦もくれたこの留学に感謝して、これからの人生の肥やしにしていこうと思う。

#### ※これから留学する人へ

この素晴らしい留学経験ができるチャンスを、まずは感謝し、絶対に1日も無駄にしないください。きっと新しい自分と出会えます。頑張ってください!!

※上記の内容については、公表される場合があることを了承します。

#### ※大阪府国際化戦略実行委員会さま

この度は、ありがとうございます。おかげで素晴らしい留学経験となり英語力にも自信がもてました。留学で学んだ全てのことを、これからの人生に生かしていきたいです。